

熊本市健全な森づくり推進計画（素案）に関するパブリックコメントの結果について

- 1 意見募集期間 令和2年12月23日～令和3年1月21日
- 2 意見募集結果の公表日 令和3年2月24日
- 3 ご意見の提出状況  
ご意見を提出された方の人数 1名  
ご意見の件数 4件
- 4 提出されたご意見と、それに対する本市の考え方  
(内訳)  
【対応1（補足修正）】  
ご意見を踏まえて素案を補足修正または追加記載したもの 0件  
【対応2（既記載）】  
既にご意見の趣旨、考え方を盛り込んでいる、あるいは同種の記載をしているもの 0件  
【対応3（説明・理解）】  
市としての考えを説明し、ご理解いただくもの 1件  
【対応4（事業参考）】  
素案には盛り込めないが、事業実施段階で考慮すべき事として今後の参考とするもの 0件  
【対応5（その他）】  
素案に対する意見ではないが、意見として伺ったもの 3件

## 提出されたご意見とそれに対する本市の考え方

項目	ご意見等の内容	本市の考え方	対応内訳
1 素案全体に 関すること	<p>樹木が増え・成長すると、木陰が増える。低木であれ、草花であれ、植物の数が増えれば、それに比例し見通しの悪さも増える。必ず、電灯・電飾は比例して増やす必要あり。</p> <p>「森の都」とは逆に言えば、犯罪の温床とも成り得る人目に付かない場所が多い裏返しでもある。実際に、「痴漢注意」などの張り紙が目立つのは、管理の行き届いていない木々が生い茂っている場所と SET になっているのも事実です。電気代を気にする方が居るならば、もしも犯罪が起きた場合の損失は金銭的成本で量るものではありません。防犯カメラ・防犯ブザー、も必ず併用して下さい。パトロールを強化する！のも大事ですけど、明るい道は、熊本城マラソンを契機に増えた市民ランナーを引き寄せる効果もあります。ランナー（人）が増える事が自然と防犯にも繋がります、街灯は明度だけの話ではなく、健康的で明るい未来への必需品と考えて頂きたい。</p>	<p>本計画は、森林の整備や活用について方向性を示すものであるため、ご意見にある「管理の行き届いていない木々」については、放置竹林対策の推進等により里山林の保全と活用に取り組んでいくこととしており、地域の住環境の整備にも寄与するものと考えています。</p>	⑤ その他

項目	ご意見等の内容	本市の考え方	対応内訳
<p>2 素案全体に関すること</p>	<p>保全、適切な管理。など書いてありますが、伐採後の処理を、どうするのか??燃やす・埋める・リユース・リサイクル。どう処理しますか?? 正月に観たテレビ番組の「ポツンと一軒家」ポツンと一軒家埼玉県くろみ小屋仲間のための露天風呂も-まるまる録(tankanokoto.com)この番組内で、上手な森林維持管理の話が出てましたが20年継続する、気持ちと情熱が必要です。それを踏まえて、熊本独自の取り組みとして、例えば竹を伐採し①バンブートイレ（便器は新品、床はコンクリート、天井・壁・ドアを竹）これは毎年（半年）ごとに作り変えます、解体後は竹炭へリユース。②バス停の待合い椅子を作る③熊本市立の炭竈を作る（場所未定）アニメで流行っている「鬼滅の刃」だけではなく、炭が持つ、殺菌効果は今後見直される可能性が高い。焚く間伐材の有効活用にも繋がる。</p>	<p>本計画では、森づくりの推進方策として「市民との協働による放置竹林対策と竹林の有効活用の推進」や「森林整備の必要性や木材利用に関する普及啓発の推進」を位置付けております。</p>	<p>③ 説明・理解</p>

項目	ご意見等の内容	本市の考え方	対応内訳
<p>3 素案全体に 関すること</p>	<p>河川の水辺形成。と書いてありますが、流入する水が汚いなら、そもそも汚い水が集まるだけで、熊本市民が河川を遊び場としない最大理由と言っても過言ではありません。ドブ川と言っても良いような用水路ばかりで、とてもじゃないですけど水に触りたくもありません。この改善は、上記の竹炭も活用できますし、貝殻も活用できます。できれば行政主導型でも、地区の住民担当で予算も付けて水質検査を定期的を実施し、一番向上できた地区をモデルケースに指定したり、実際に住んでる人たちの排水に対する意識改革が伴わなければ、水質維持も出来ません。また雨水タンクの普及率が低いようなので、この活動と SET で認知度が上がると良いと思います。庭木の水やりは、地下水だから無尽蔵に使って良い訳ではありません。ゲリラ豪雨という言葉が聞かなくなってますけど、雨水タンクが普及すれば、多少なりの被害軽減にも繋がります。昨年が一番恐ろしい言葉だったと私は認識してますけど「線状降水帯」これも雨水の河川流入を多少なりでも減らすことが被害軽減に繋がるものだと思います。</p>	<p>本計画は、森林の整備や活用について方向性を示すものであり、河川の水辺形成等に関する記載はありません。</p>	<p>⑤ その他</p>

項目	ご意見等の内容	本市の考え方	対応内訳
<p>4 素案全体に 関すること</p>	<p>緑や樹木と SET になるであろう、動物。とくに、鳥類。カラス・渡り鳥の鳥害にも配慮すべきですし、対策を強化しなければ、せっかく綺麗にしたのに、糞だらけ……という残念な結果となってしまいます。おそらく「イタチごっこ」なるかもしれませんが「ドローン」を使った鳥獣駆除も出来れば、特に大学生と共同研究のような形を実施し、毎年毎年、新しい方法を模索する事も大事ではないでしょうか。熊本独自の新しいベンチャー企業が生まれることを期待したいです。</p>	<p>本計画は、森林の整備や活用について方向性を示すものであり、鳥害に関する記載はありません。</p>	<p>⑤ その他</p>